



平成30年8月30日  
公益社団法人 農業農村工学会

## 平成30年7月豪雨非常災害緊急報告会を開催します

農業農村工学会では、平成30年（2018年）7月豪雨非常災害に関する対策本部（本部長：青山咸康京都大学名誉教授）を設置しました。この活動の一環として、農業・農村のインフラを主体に平成30年7月豪雨非常災害の状況及び対応について報告会を開催します。ため池、農地、果樹園、地盤・構造物、水文、氾濫解析、農村など各分野の専門家8名が報告を行います。

### 概要

平成30年7月豪雨災害の被災者の方々に対し心からお見舞い申し上げます。農業農村工学会では、平成30年（2018年）7月豪雨非常災害に関する対策本部（本部長：青山咸康京都大学名誉教授）を7月9日に設置しました。広範囲で記録的な大雨となった西日本豪雨から2ヶ月、田畑に土砂・流木、農道・水路・かん水施設は壊れ、果樹園は流され、また多くのため池も被害にあいました。農家の早期の営農再開への期待に応えるため、農業・農村のインフラを担当する農業農村工学関係者は、全国から結集して復旧・復興に全力をあげて取り組んでいます。これから台風や秋雨前線による新たな災害が懸念される中、被害拡大防止の参考となるよう、農業・農村のインフラを主体に平成30年7月豪雨非常災害の状況及び対応について行政、研究の両面から学会大会講演会の開催中に緊急企画として報告会を開催します。ため池、農地、果樹園、地盤・構造物、水文、氾濫解析、農村など各分野の専門家8名が報告を行います。



- 日時 9月6日（木）13：40～16：00
- 場所 京都大学農学部総合館 3階 W-314 教室
- プログラム 裏面参照

### 問い合わせ先など

- 担当者：（公社）農業農村工学会 調査研究部 中村、宇津木  
電話 03-3436-3418

本資料は、農政クラブ、農林記者会に配付しています。

# 平成30年7月豪雨非常災害緊急報告会

日時：平成30年9月6日(木) 13:40～16:00

場所：京都大学農学部総合館3階W-314教室

主催：(公社)農業農村工学会

大会講演会  
緊急企画

## ○ プログラム

1. 挨拶・趣旨説明 災害対応特別委員会委員長 青山 咸康
2. 「平成30年7月豪雨災害の応急対策」  
中国四国農政局農村振興部長 宮森 俊光
3. 「平成30年7月豪雨における農研機構の対応」  
農研機構農村工学研究部門 災害対策調整室長 梶原 義範
4. 「平成30年7月豪雨による広島県下の被災ため池に関する調査報告」  
農研機構農村工学研究部門 地域防災ユニット主任研究員 正田 大輔
5. 「平成30年7月豪雨における中島池(福岡県)の決壊氾濫流況」  
農研機構西日本農業研究センター 傾斜地園芸研究領域 研究員 小嶋 創
6. 「岡山県における河川堤防、ため池堤体、斜面の被害状況報告」  
岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 西村 伸一
7. 「平成30年7月豪雨時の岡山県における降水量と洪水流出の状況報告」  
岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 近森 秀高
8. 「岡山県及び広島県における農地被害の特徴報告」  
岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 森 也寸志
9. 「愛媛県における平成30年7月豪雨による災害報告」  
愛媛大学大学院農学研究科 准教授 泉 智揮
10. 総括質疑